

Silver

こがねい

2024

No.156



朝霧のシルエット

貫井北町 土屋 文雄 氏

令和6年度の概況

安全管理委員会より

特集 いきいきフェア2024

シニア元気フェスタ

さんぼみち

会員のひろば

やってみよう

お知らせ

11月1日現在の会員数

男… 623名

女… 419名

計…1,042名

— いつまでも 笑顔と健康 地域の輪 —



公益社団法人 小金井市シルバー人材センター

〒184-0002 小金井市梶野町4-2-7 グランツ梶野2階

TEL 0422-27-7117 FAX 0422-27-7476

E-mail silver@koganei-sc.or.jp

URL <https://webc.sjc.ne.jp/koganei/>

令和6年度の概況

～会員増強とデジタル化～

事務局長 天野 建司



日頃より、会員及び役員の皆様におかれましては、センターの運営にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

令和6年度事業計画では会員増強、特に持続可能な組織として入会促進、退会抑制への取り組みが最重点政策です。具体的には、新任地区委員・職班長研修会において厳しい会員数の状況を伝え、地域班長・地区委員・広報担当委員合同会議(キックオフイベント)を初開催しました。

また、会員によるサークル活動の更なる推進、人生100年時代を見据え99歳会員の方の功績などを顕彰し、小金井市シニア元気フェスタ(敬老会)といきいきフェア2024を9月14日(土)宮地楽器ホールで開催し、高齢者いきがいの拠点として行いました。更に「会員紹介カード」を活用、10月から出張入会説明会を開催し会員増員に努めます。12月6日(金)には女性委員会による健康講座を開催します。

次に、令和5年度からのデジタル化推進は、当センターにとって大きな強みであり、財産でもあります。Smile to Smile(以下「スマスマ」という)

の活用については、会員同士による初期設定等を行い「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」としています。また、令和6年度は、理事会においてタブレットの活用をペーパーレスとして行っており、事務の効率化と経費の削減に取り組む、ホームページからオンラインによる、いつでもどこでもWeb入会申し込みを行っております。

なお、フリーランス新法は令和6年11月1日施行、フリーランスの方が安心して働ける環境を整備することを目的としていますが、シルバー人材センターで請負や委任の形態での就業会員は、このフリーランスに該当し、当センターは就業条件の明示が義務化されます。したがって、これまでどおり効率的に請負等の業務について運用できるように「スマスマ」をより多くの方々に活用していただけるようお願いしたいと思います。

当センターが地域から安心と信頼を得られることを基本として改めて努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律

(令和5年5月12日公布 令和6年11月1日施行)

フリーランス新法・・・

フリーランス新法は、個人(フリーランス)が受託した業務に安定的に従事できるよう、個人と業務委託をする事業者との間の取引の適正化・就業環境の整備を図ることを目的とした法律です。

就業条件の明示・・・

シルバー事業の「請負・委任業務」においては、会員はフリーランスにあたりとみなされ、センターは、会員に対して就業条件(仕事の内容・配分金・支払期日等)の明示が義務づけられます。

※派遣業務は派遣元と会員との雇用契約になるため、フリーランスには該当しません。

明示事項への対応・・・

令和6年11月から、法律で規定された明示事項への対応は、全国の多くのシルバー人材センターで利用されている会員専用サイト「Smile to Smile」の共通様式を活用して、会員の皆さんに就業条件をお知らせします。

令和6年度 自転車安全教室 (安全管理委員会主催)

日 時：2024年9月20日 (金) 10:00～11:30

場 所：本町作業所

内 容：交通安全の講話・DVD視聴、自転車点検

講 師：小金井警察署交通課 内田係長

参加者：21名 (無料自転車点検実施17名)

参加者は予定していた定員20名をオーバーし、会議室満員の状況で大盛況でした。

昨年同様参加者には、安全就業備品購入補助として1,000円の助成券の提供や、歳本会員による持参自転車への無料点検が実施されました。

第1部の講義内容については、高齢者向け安全運転、衝突実験のビデオを視聴。冊子に従って自転車の正しい乗り方で自転車安全利用五則、禁止事項、自転車の交通ルール、ヘルメットの着用、対人賠償保険の加入義務等について講義がありました。

第2部は屋外で実施。自転車点検ポイント**ブタハシャベル**が紹介されました。

参加者からは「高齢になり定期的に繰り返し受講が必要／交通ルールを見直し安全意識の向上を図る／ヘルメットの着用の重要性を認識した／ヘルメットの重要性を感じ、早速購入したい／違反すると罰則規定が施行されている」等、大変参考になったとの感想を頂きました。(記：安全管理委員 宇治郷 二郎)



自転車の点検ポイント「**ブ・タ・ハ・シャ・ベル**」

ブ：ブレーキは前・後輪ともよく効くか

タ：タイヤはすり減っていないか、空気は十分に入っているか

ハ：ハンドルはきちんと固定されているか

シャ：車体(サドル、ライト、反射器材、ペダル、チェーン、スタンド、泥除け、積載装置)の確認

ベル：ベルは鳴るか

ガイドウォーキング (安全管理委員会主催)

日 時：2024年10月17日 (木) 10:00～12:00

場 所：野川沿い・はけの道

内 容：小金井市の南側を野川に沿って歩く

ガイド：東京シティガイドクラブ 小林 力氏

参加者：14名

心地よい風と時折り匂う金木屋の甘い香りに秋を感じながら、この日、スタッフを加え総勢21名でガイドウォーキングを実施いたしました。

行程3.4km、2時間のコースでしたが、当センターの会員で東京シティガイドクラブ会員でもある小林力さんより「上り坂でまっすぐ歩く事を心掛けると疲れにくい」とのご指導やはけの小路がジブリ「借りぐらしのアリエッティ」やかん船で川下りの舞台となった事の説明などもあり、全員楽しく完歩しました。

以前からの体力測定の代わりとして、今回の企画は初の試みでありましたが、参加者からの「ぜひ次回もやって欲しい」との



の声を受け、今回以上に楽しいひとときを提供できるように計画します。

(記：安全管理委員長

鈴木 重幸)

特集 いきいきフェア2024

於9月14日(土) 宮地楽器ホール1階

白寿
インタビュー
100号の油絵を



息の合った
バンド演奏



子供に人気の
シルバー君

ハーモニカ
楽しく演奏



会員作品展



子ども縁日
ゲームコーナー



優雅に踊る
フラダンス



フルート演奏
練習しました

センターのPR、入会促進、業務発注促進を図るため開催した「いきいきフェア」は、所属する会員による小ホールステージでの演奏などが披露され、小ホール外の各スペースでは会員の工芸品や写真、絵画などの展示、そして職班によるこども縁日やスマホ相談、パネル展示などを行いました。
 当日の来場者：延べ935名(小ホール675名、作品展260名)



ピアノ演奏
& 歌唱
拍手喝采



来場者みんなで
さくら体操



ギターの弾語り
練習の成果



盛り上がる
職班ブース

会員作品の展示



手話講座
数詞と指文字



手工芸品販売と
ファッションショー
手作りの輝き



エレキギター
演奏
早弾きが凄い

小金井市シニア元気フェスタ

日 時：令和6年9月14日(土) 9:00~17:00

会 場：小金井宮地楽器ホール大ホール

小金井市シニア元気フェスタ（敬老会）は、小金井宮地楽器ホール大ホールで開催されました。1階では初めての試みとして当センターのいきいきフェアを同日開催いたしました。

今年も主催者である小金井市の企画により事前申し込みで参加者を募り、午前・午後の2部制という形で行われました。全席が指定席となった今回の来場者は、午前の部、午後の部ともに満席となり約1,000名の方が訪れました。

当日は小金井市長のあいさつ、消防署および小金井市の講話などの式典の後、U字工事による漫才やロス・インディオスによる歌謡ショーが行われました。



記念品準備作業

就業内容は前日に記念品準備、本番当日には駐輪場・会場への案内及び会場内座席までの案内等であり、昨年同様に「シニア元気フェスタ



受付業務



案内業務

スタッフ」と一目でわかるようにオレンジ色のベストを着用しました。

今年は昨年より3倍以上の招待者が来場したにもかかわらず、トラブルや事故もなく、無事に終わることができました。

就業会員の感想

- 3階までの案内には、声を出し、身振り手振りで親切丁寧に誘導をした結果、スムーズに招待者を案内できた。
- 受付では「親切に案内してくれてよかった」「途中でも親切丁寧に座席を教えてもらえて良かった」との声があり、やりがいを感じた。

さんぽみち 35

稗倉（ひえぐら）

（緑町3 浴恩館内）

稗倉は、天災や飢饉に備えて稗や粟等の雑穀類を備蓄した倉庫で穀櫃（こくびつ）・穀箱とも呼ばれています。江戸時代後期、幕府の政策によって各地に設置されました。市内では浴恩館内にある稗倉が唯一のものです。小金井市教育委員会の案内板（平成3年3月）によると、この稗倉は、貫井村（現貫井南町）の名主、大沢家が村人のために作りました。建築年代は、内部の柱の墨書きから天明元年（1781年）11月と思われます。昭和61年に大沢家から寄贈を受け、浴恩館内に移築し復元しました。大きさは間口約3.6メートル、奥行き1.8メートル、高さ2.3メートルです。内部は二つに仕切られています。天井上の蓋を開けて穀物などを入れ、正面下にある二か所の小さい口からかき出すようになっています。



稗や粟（ひえやあわ） 飢饉（ききん）に備え 蓄える（こがねい郷土かるた）

会員のひろば

～中央線まぼろしの複々線計画～

桜町 田嶋 清二

中央線の複々線区間は御茶の水～三鷹間21.5kmで、常磐線の32.2km・総武線の34.4kmと比べ短いことがわかります。常磐線は1971年(昭和46年)に我孫子まで、その後取手まで延長され、総武線は1981年(昭和56年)7月に千葉まで複々線化されました。中央線は1969年(昭和44年)4月に三鷹まで高架複々線になりましたが、高尾までは複線のままで50余年経過しました。

東京都は三鷹・立川間13.1kmを「中央本線連続立体交差化及び複々線化計画」を決定し、高架は2010年(平成22年)11月に東京都の都市計画事業として完成しました。三鷹までの複々線計画では、高円寺・阿佐ヶ谷・西荻窪駅は通過する筈でしたが、杉並区や地元の反対で停車駅に変更され、停車駅の決定が凍結の一因と言われています。この

事業は旧国鉄の鉄道事業ですが、工事費3,600億円は、少子高齢化による人口の減少、勤務の多様化で定期収入の減収など運賃収入の減少が見込まれるなど投資効果が期待できず、負担できないとして現在まで着工されていません。

時代の変化は施策を量から質に変更させ、その結果、中央線の各駅にはエレベーター、エスカレーターが設置され、グリーン車の増結、ホームドアの設置はグリーン車増結後に予定されています。

このように、この計画は時代の変化に伴いまぼろしの計画になる可能性を秘めています。



やっ

て

12

畑のお肉

豆腐で元気

豆腐はタンパク質を補う健康成分が豊富です

豆腐の簡単メニューは、色々あります 毎日食べてタンパク質を補いましょう
味噌汁、サラダ、湯豆腐、ステーキ、炒り豆腐、冷奴、揚げ豆腐、ツナ豆腐、白和え、肉豆腐 など



お知らせ

正月特集号の「作品」及び

「新年の抱負」を

大募集!!



次号は正月特集号（令和7年1月20日）となります。

募集1 会員の皆様からお寄せいただいた写真、絵画などの趣味の作品を掲載します。

【募集1の応募は事務局まで】

募集2 会員の皆様の「新年の抱負2025」を募集いたします。奮ってご応募ください。

【募集2の応募要領】

◎文字数は20字以内 ◎氏名記載不要 ◎応募は事務局まで

新入会員です

東 町

紺野 清美
山下恵美子
松野 良祐
高田 四郎
藤本 和彦

中 町

佐藤 雅子
鴨下 道永
鴨下 肇
守屋 泰平
山中淳一郎
櫻井 好也

本 町

小島喜代子
鈴木 正子
後藤 伸之
野口 義弘

貫井北町

長井 和子
木挽加代子
白井多歌子

緑 町

植田 道夫
貝沼 昌明
野口 和枝

貫井南町

小迫 満子
木村 亮子

前原町

服部 徹
平賀 貞夫
河口 静子
Mihara Kayoko

桜 町

鈴木美知子
須藤 幸雄
越智 章

(令和6年8月1日～10月31日までの入会者30名)

ボランティアはこころの活動!

各地域で開催される清掃等ボランティアに積極的に参加しましょう。

表紙のことば



小金井公園いこの広場で晩秋に撮りました。朝靄(あさもや)に愛犬と戯れる人々のシルエットが幻想的でした。

(貫井北町 土屋 文雄 氏)

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

前川カツ子 様 85歳 緑 町

大場 要 様 99歳 前原町

編集後記

長かった今年の残暑でしたがいつの間にか秋風が吹いて、やはり季節の移ろいを感じます。もう忘年会の季節かと改めて思う今日です。今秋号では「いきいきフェア特集」など盛りだくさんの記事をお楽しみ下さい。

(本多 記)